

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-イ	残された戦後処理問題の解決	施策	②所有者不明土地問題の抜本的解決
			施策の小項目名	○所有者不明土地の適正管理
主な取組	管理地パトロールの実施		対応する成果指標	所有者不明土地管理解除率
施策の方向	<p>・所有者不明土地問題の解決に向けては、国による測量調査や所有者探索調査の結果を踏まえ、土地の無断占有や使用による返還の際の支障除去に向けて、真の所有者等に返還するまでの間の適正管理に取り組むとともに、国に対し、所有者探索調査が尽くされていない土地についての調査の継続を求めます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
県管理地パトロールを行い、無断占有使用の解消及び関係市町村との連携を図る。	県,市町村	県管理地パトロール、無断占有使用の解消、関係市町村との連携		
		県管理地パトロール実施件数(累計)		
		200筆	200筆(400筆)	200筆(600筆)
担当部課【連絡先】	総務部管財課 【 098-866-2106 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	所有者不明土地管理特別会計			予算事業名	所有者不明土地管理特別会計	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	13,965	14,650	県単等	直接実施	30,431
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
県管理地のパトロールを行い、無断占使用の解消に努めた。				県管理地のうち、令和4年度にパトロールを行っていない県管理地のパトロールを行い、無断占使用の解消に努める。		

活動指標名	県管理地パトロール実施件数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	250筆	200筆	100.0%	順調	県管理地のうち250筆のパトロールを行い、無断占使用や危険箇所の有無について確認を行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

北部地区1筆、中部地区83筆及び南部地区166筆のパトロールを行い、占使用や危険箇所の有無について確認を行った。パトロールによって、他者による時効取得を防止するとともに、危険箇所の有無を確認することにより、近隣に対する安全を確保するとともに管理地の保全に努めた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
定期的なパトロールを行う事により、他者による時効取得を防止するとともに、危険箇所の有無を確認する。	パトロールにより、無断占使用と危険箇所の有無の確認を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	各筆の公図は保存してるが、道路地図や住宅地図を保存しておらず、現地において場所を特定することに時間を要することがあった。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	道路地図や住宅地図等に現地を記載する等、次回パトロール時に場所の特定を容易に行えるようにする。